

中国非处方药

OTC 实用手册

主编 李明锦 张全宝

ZHONGGUO
FEICHUFANGYAO
OTC
SHIYONGSHOUCE

河南医科大学出版社

中国非处方药 OTC 实用手册

主 编 李明锦 张金宝

河南医科大学出版社
·郑州·

图书在版编目(CIP)数据

中国非处方药 OTC 实用手册 / 李明锦, 张金宝主编. — 郑州 : 河南
医科大学出版社, 2000.12
ISBN 7 - 81048 - 467 - 2

I. 中… II. ①李… ②张… III. 药物, 非处方 - 中国 - 手册
IV. R97 - 62

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2000)第 58686 号

河南医科大学出版社出版发行

郑州市大学路 40 号

邮政编码 450052 电话 (0371)6988300

河南医版激光照排中心照排

郑州文华印刷厂印刷

开本 787 × 1092 1/16 印张 19.875 字数 471 千字

2000 年 12 月第 1 版 2001 年 5 月第 2 次印刷

印数 1 591 ~ 3 590 册 定价：39.00 元

内 容 提 要

本书是为配合国家药品监督管理局颁布的《处方药与非处方药分类管理办法》而编写的,全书约 46 万字,分西药、中成药两部分;书末附有国家药品监督管理局关于药品分类管理而颁布的管理法规,以及药品汉字笔划索引、汉语拼音索引、英文索引。西药部分划分为 23 类,计 165 种,每种药品分列药品名称、英文名、处方常用名、药理作用、体内过程、适应证、用法用量、不良反应、药物相互作用、使用注意、限定剂型、制品等项。中成药部分划分为 7 个治疗科,计 160 种,每种药品分列药品名称、处方组成、方义、处方来源、性状、功能、主治、适应证、规格、用法用量、药理作用、临床应用、注意事项、贮藏等项。

本书在编写过程中,参考了大量中外文献资料,并力求文字表达简明扼要,同时注意专业性与普及性,因此有较高的学术水平和实用价值。

本书适用于药房、药店的执业药师、药士以及药品销售人员阅读,也可供广大消费者家庭保健参考。

前 言

依据《中共中央国务院关于卫生改革与发展的决定》精神,国家药品监督管理局制定了《处方药与非处方药分类管理办法》(试行),根据药品的品种、规格、适应证、剂量、给药途径的不同,对药品分别按处方药和非处方药进行管理,目的是为了保障人们用药安全有效、使用方便。

处方药(Rx)即必须凭执业医师处方方可调配、购买和使用的药品。由于药品在治疗疾病的同时会发生对人体的副作用,有时这种副作用会导致严重的后果,因此处方药品的调配和购买必须凭执业医师的处方。

非处方药(OTC)被认为是安全的药品,患者不用医生的指导可以自己使用,有关药品的主要信息都记录在药品的标签上。非处方药品具有法律属性,只有国家批准和公布的“非处方药目录”中发布的药品才是非处方药。

根据“应用安全、疗效确切、质量稳定、使用方便”的遴选原则,国家药品监督管理局组织有关医药专家,历时4年,对我国市场上近万种成药的药理、药性、剂量和使用后果等进行综合评价,并反复征询了全国各地医药界人士的意见,遴选出了325个非处方药品种。其中,西药165种,划分为23类,其中“活性成分”121个,既可单独制成制剂,也可以作为复方制剂成分;“限复方制剂活性成分”25个,仅限作为复方制剂成分,不能单独使用;“复方制剂”19个。中成药品种160个,划分为7个治疗科,即内科、外科、骨伤科、妇科、儿科、皮肤科、五官科。

随着广大消费者保健意识和消费观念的转变,自我医疗、自我保健对自身和家庭的生活幸福有着非常重要的意义,也是“人人享有卫生保健”的需要。在我国实施非处方药制度,具有非常现实的意义:①有助于完善我国医疗保障体系;②有助于提高我国人民健康水平;③有助于节约医药资源,减轻门诊的压力;④有助于促进医药企业开发安全高效的药品。

同时,非处方药管理制度的实施会给广大人民群众带来许多益处:①保证人们用药科学合理,安全有效;②使老百姓能够及时处理轻微病症,防止大病隐患;③为人民群众节约了医疗就诊费用和宝贵的工作时间;④防止老百姓为小病去医院而发生交叉感染;⑤有助于增强人民健康意识。

本书是为配合1999年国家药品监督管理局颁布的《处方药与非处方药分类管理办法》的实施而编写的,供药房、药店的执业药师、药士在接受消费者咨询时参考,也可作为药品销售人员的培训教材。本书属工具书,具有“全面系统、科学权威、简明扼要、方便实用”的特点,既适合于专业人士阅读,又兼顾广大消费人群需要,为人们自我药物治疗选购药品和使用药品进行指导,使消费者学会依靠药品标签和说明书合理选购并正确使用非

处方药,确保人们用药安全有效。

由于国内外医药文献和著作浩如烟海,资料分散,编写者水平和掌握的资料有限,同时许多药品还处于药品保护期内,因此,书中不妥之处在所难免,欢迎广大读者和专家提出宝贵意见。

本书在编写过程中,得到了珠海市医药局、珠海市卫生局、珠海市药检所、珠海市中医院等单位的大力支持,在此一并致谢。

编者

2000年8月

目 录

上篇 西药部分

第一章 解热、镇痛药	(1)
1 布洛芬	(1)
2 双氯芬酸	(3)
3 阿司匹林	(3)
4 吲哚美辛(消炎痛)	(6)
5 对乙酰氨基酚(扑热息痛)	(8)
6 咖啡因	(11)
7 异丙安替比林	(11)
8 苯巴比妥	(12)
9 阿苯片	(13)
10 对乙酰氨基酚复方制剂	(13)
第二章 镇静助眠药	(18)
11 氯美扎酮(芬那露)	(18)
12 谷维素	(18)
第三章 抗过敏药与抗眩晕药	(20)
13 盐酸异丙嗪(非那根)	(20)
14 氯苯那敏(扑尔敏)	(21)
15 苯海拉明	(22)
16 茶苯海明(乘晕宁)	(23)
17 盐酸地芬尼多	(24)
18 色甘酸钠	(25)
19 东莨菪碱(氢溴酸盐)	(25)
第四章 抗酸药与胃黏膜保护药	(27)
20 西咪替丁	(27)
21 雷尼替丁	(28)
22 法莫替丁	(29)
23 硫糖铝	(30)
24 铝碳酸镁	(31)
25 氢氧化铝	(32)
26 三硅酸镁	(33)
27 碱式硝酸铋	(34)
28 碳酸氢钠	(34)
29 碳酸镁	(35)
30 海藻酸	(35)
31 复方氢氧化铝	(35)
32 复方三硅酸镁	(36)
33 碱式硝酸铋复方制剂	(36)
第五章 助消化药	(38)
34 干酵母	(38)
35 乳酶生	(38)
36 胰酶	(39)
第六章 消胀药	(40)
37 二甲硅油	(40)
第七章 止泻药	(41)
38 药用炭	(41)
39 盐酸小檗碱	(41)
40 美沙拉秦	(42)
第八章 胃肠促动力药	(43)
41 多潘立酮	(43)

第九章 缓泻药	(44)	65 盐酸苯丙醇胺	(65)
42 乳果糖	(44)	66 伪麻黄碱	(65)
43 比沙可啶	(45)	67 复方苯丙醇胺	(66)
44 甘油	(45)	68 伪麻黄碱复方制剂	(67)
45 硫酸镁	(46)		
46 大黄	(47)		
47 山梨醇	(47)		
48 开塞露	(47)		
第十章 胃肠解痉药	(48)	第十六章 镇咳药	(69)
49 溴丙胺太林(普鲁本辛)	(48)	69 苯丙哌林	(69)
50 山莨菪碱	(48)	70 喷托维林(咳必清)	(69)
51 颠茄流浸膏(或颠茄浸膏)	(49)	71 右美沙芬	(70)
第十一章 驱肠虫药	(52)		
52 阿苯达唑	(52)	第十七章 祛痰药	(71)
53 甲苯咪唑	(53)	72 羚甲司坦	(71)
54 喹嗪	(54)	73 溴己新	(71)
55 噻嘧啶	(55)	74 乙酰半胱氨酸	(72)
第十二章 肝病辅助药	(57)	75 愈创甘油醚	(73)
56 葡醛内酯	(57)	76 氯化铵	(74)
57 肌苷	(57)		
58 齐墩果酸	(58)	第十八章 平喘药	(75)
第十三章 利胆药	(59)	77 氯丙那林(氯喘)	(75)
59 去氢胆酸	(59)	78 二羟丙茶碱(喘定)	(75)
60 苯丙醇	(59)	79 沙丁胺醇(硫酸舒喘灵)	(76)
第十四章 调节水、电解质平衡药	(61)		
61 葡萄糖	(61)	第十九章 维生素与矿物质	(78)
62 氯化钾	(62)	80 维生素 A	(78)
63 氯化钠	(63)	81 维生素 AD	(78)
64 口服补液盐	(64)	82 维生素 B ₁	(79)
第十五章 感冒用药	(65)	83 维生素 B ₂	(80)
		84 维生素 B ₆	(81)
		85 泛酸钙	(82)
		86 烟酸	(82)
		87 烟酰胺	(83)
		88 维生素 C	(83)
		89 维生素 D ₂ 和 D ₃	(84)
		90 维生素 E	(86)
		91 碳酸钙	(87)
		92 柚橼酸钙	(88)
		93 葡萄糖酸钙	(88)
		94 乳酸钙	(90)

95 富马酸亚铁	(90)	131 乳酸依沙吖啶	(116)
96 葡萄糖酸亚铁	(91)	132 呋喃西林	(116)
97 硫酸亚铁	(91)	133 盐酸林可霉素(绿药膏)	(117)
98 葡萄糖酸锌	(93)	134 水杨酸	(117)
99 胡萝卜素	(94)	135 制霉素(制霉菌素)	(119)
100 叶酸	(94)	136 克霉唑	(120)
101 维生素 B ₁₂	(95)	137 联苯苄唑	(121)
102 泛酸	(96)	138 咪康唑	(122)
103 维生素 K ₁	(96)	139 特比萘芬	(123)
104 生物素	(97)	140 阿昔洛韦	(124)
105 复方维生素 B	(97)	141 酞丁安	(125)
106 多种维生素	(98)	142 升华硫	(126)
107 复方碳酸钙	(99)	143 噻毗酮胺	(127)
第二十章 皮肤科用药	(101)	144 十一烯酸(锌)	(127)
108 水杨酸甲酯	(101)	145 苯甲酸	(128)
109 薄荷脑	(101)	146 复方苯甲酸制剂	(128)
110 苯佐卡因	(102)	147 十一烯酸锌复方制剂	(129)
111 达克罗宁	(102)	第二十一章 五官科用药	(130)
112 松节油	(103)	148 富马酸酮替芬	(130)
113 麝香草酚	(103)	色甘酸钠	(130)
114 樟脑	(104)	149 磺胺醋酰钠	(131)
115 苯酚	(105)	150 硫酸锌	(132)
116 松馏油	(106)	151 氯霉素	(132)
117 煤焦油	(106)	152 红霉素	(133)
118 鱼石脂	(107)	酞丁安	(134)
119 鞣酸	(107)	153 溶菌酶	(135)
120 氧化锌	(108)	154 甲硝唑	(135)
121 氢化可的松	(108)	155 氯己定(洗必泰)	(136)
122 曲安奈德	(109)	156 四环素可的松眼膏	(138)
123 尿素	(110)	第二十二章 妇科用药	(139)
124 二硫化硒	(111)	甲硝唑	(139)
125 氨溶液	(112)	克霉唑	(140)
126 苯扎溴铵(或苯扎氯铵)	(112)	咪康唑	(141)
127 碘	(113)	制霉素(制霉菌素)	(142)
128 聚维酮碘	(114)	157 复方甲硝唑	(142)
129 度米芬	(115)		
130 高锰酸钾	(115)		

第二十三章 避孕药	(144)
158 千苯醇醚	(144)
159 炔诺酮	(145)
160 左炔诺孕酮	(147)
161 醋酸甲地孕酮	(148)
162 炔雌醇	(149)
163 复方炔诺酮	(150)
164 复方醋酸甲地孕酮	(150)
165 复方左炔诺孕酮	(151)

下篇 中成药部分

第一章 内科	(153)
1 风寒感冒冲剂	(153)
2 荆防冲剂	(154)
3 感冒清热颗粒	(154)
4 风热感冒冲剂	(155)
5 犀角解毒丸	(155)
6 桑菊感冒片	(156)
7 银翘解毒颗粒	(157)
8 银柴颗粒	(157)
9 参苏丸	(158)
10 午时茶颗粒(冲剂)	(158)
11 柴胡口服液	(159)
12 板蓝根颗粒(冲剂)	(160)
13 双黄连口服液	(160)
14 广东凉茶	(161)
15 藿香正气水	(161)
16 六合定中丸	(162)
17 清凉油	(163)
18 十滴水	(163)
19 清凉含片	(164)
20 仁丹	(164)
21 川贝清肺糖浆	(165)
22 二母宁嗽丸	(166)
23 通宣理肺丸	(166)
24 橘红片	(167)
25 养阴清肺膏	(167)
26 百合固金丸	(168)
27 苏子降气丸	(168)
28 止嗽定喘口服液	(169)
29 川贝止咳露	(170)
30 秋梨润肺膏	(171)
31 消栓通络片	(171)
32 山楂精降脂片	(172)
33 绞股蓝总甙片	(172)
34 脑立清丸	(173)
35 清眩丸	(174)
36 薄荷锭	(174)
37 莴菊上清丸	(175)
38 黄连上清丸	(175)
39 牛黄上清丸	(176)
40 柴胡舒肝丸	(177)
41 香砂枳术丸	(177)
42 大山楂丸	(178)
43 加味保和丸	(178)
44 木香顺气丸	(179)
45 神曲茶(六曲茶)	(179)
46 香砂养胃丸	(180)
47 加味左金丸	(181)
48 香砂平胃颗粒	(181)
49 温胃舒胶囊	(182)
50 养胃舒胶囊	(182)
51 气滞胃痛冲剂	(183)
52 胃得安片	(184)
53 六味安消散	(184)
54 胃苏冲剂	(185)
55 麻仁丸	(185)
56 麻仁润肠丸	(186)
57 五仁润肠丸	(186)
58 茂蓉通便口服液	(187)
59 葛根芩连片	(187)

60 香连片	(188)	94 三七片	(210)
61 补中益气丸	(188)	95 养血荣筋丸	(210)
62 阿胶补血膏	(189)	96 跌打损伤丸	(211)
63 八珍丸	(190)	97 克伤痛搽剂	(211)
64 人参养荣丸	(190)	98 风湿痛药酒(风湿骨痛药酒)	
65 人参归脾丸	(191)		(212)
66 十全大补丸	(191)	99 活络止痛丸	(212)
67 龟鹿二仙膏	(192)	100 木瓜酒	(213)
68 桂附地黄丸	(193)	101 伤湿止痛膏	(213)
69 六味地黄丸	(193)	102 史国公药酒	(214)
70 五子衍宗丸	(194)	103 驱风油	(215)
71 知柏地黄丸	(195)	 第四章 妇科	(216)
72 参苓白术胶囊	(195)	104 当归丸	(216)
73 附子理中丸	(196)	105 调经止带丸	(216)
74 人参健脾丸	(196)	106 止血片	(217)
75 阿归养血颗粒	(197)	107 七制香附丸	(218)
76 养血安神丸	(197)	108 益母草膏	(218)
77 枣仁安神颗粒(冲剂)	(198)	109 加味道遥丸	(219)
78 脑乐静口服液	(199)	110 八珍益母丸	(219)
 第二章 外科	(200)	111 乌鸡白凤丸	(220)
79 烧伤喷雾剂	(200)	112 当归红枣颗粒	(221)
80 京万红	(200)	113 艾附暖宫丸	(221)
81 风痛灵	(201)	114 妇科得生丸	(222)
82 风油精	(201)	115 痛经丸	(222)
83 如意金黄散	(202)	116 元胡止痛片	(223)
84 三黄膏	(203)	117 妇康片	(223)
85 小败毒膏	(203)	118 妇康宝口服液	(224)
86 泻毒散	(204)	119 四物合剂	(224)
87 地榆槐角丸	(205)	 第五章 儿科	(226)
88 槐角丸	(205)	120 小儿感冒颗粒	(226)
89 痘疮外洗药	(206)	121 小儿热速清口服液	(226)
90 马应龙麝香痔疮膏	(206)	122 金银花露	(227)
 第三章 骨伤科	(208)	123 导赤丸	(227)
91 跌打活血散	(208)	124 小儿咳喘灵冲剂	(228)
92 活血止痛散	(208)	125 解肌宁嗽丸	(228)
93 跌打丸	(209)	126 健儿清解液	(229)

127 儿童咳液	(229)	第七章 五官科	(239)
128 儿童清肺口服液	(230)	143 明目地黄丸	(239)
129 健胃消食片	(231)	144 明目上清片	(239)
130 小儿消食片	(231)	145 杞菊地黄丸	(240)
131 小儿健胃糖浆	(232)	146 耳聋左慈丸	(240)
132 小儿喜食糖浆	(232)	147 龙胆泻肝丸	(241)
133 启脾丸	(233)	148 鼻通宁滴剂	(242)
134 小儿胃宝丸	(233)	149 辛夷鼻炎丸	(242)
135 婴儿素	(234)	150 鼻窦炎口服液	(243)
第六章 皮肤科	(235)	151 通窍鼻炎片	(243)
136 脚气散	(235)	152 鼻炎片	(244)
137 愈裂贴膏	(235)	153 铁笛丸	(245)
138 当归苦参丸(归参丸)	(235)	154 藏青果冲剂	(245)
139 清热暗疮丸	(236)	155 穿心莲片	(245)
140 肤痒冲剂	(236)	156 复方青果冲剂	(246)
141 防风通圣丸	(237)	157 清音丸(清咽丸)	(246)
142 二妙丸	(238)	158 利咽解毒颗粒	(247)
		159 金莲花冲剂	(248)
		160 口腔溃疡散	(248)
附录			
附录一 处方药与非处方药分类管理办法(试行)	(249)	附录四 国家非处方药目录(第一批)	
附录二 处方药与非处方药流通管理暂行规定	(251)		(255)
附录三 非处方药遴选原则	(254)	附录五 药品汉字笔画索引	(273)
		附录六 药品汉语拼音索引	(286)
		附录七 药品英文索引	(299)

上篇 西药部分

第一章 解热、镇痛药

1 布洛芬

【英文名】 Ibuprofen。

【处方常用名】 异丁洛芬, 拔怒风, Brufen, Motrin, 异丁苯丙酸。

【药理作用】 能抑制前列腺素的合成, 具有抗炎、镇痛和解热作用。其抗炎、镇痛及解热作用比乙酰水杨酸、保泰松和对乙酰氨基酚强, 而胃肠道反应比乙酰水杨酸、吲哚美辛及保泰松轻。此外, 对血小板的黏着和聚集有抑制作用, 能延长出血时间。

【体内过程】 口服吸收迅速, 45~90 min 达 C_{max} 。治疗浓度时血浆蛋白结合率为 99%。 $T_{1/2}$ 为 1.9 h。主要以代谢产物形式从尿中排泄。

【适应证】 适用于风湿性关节炎、类风湿性关节炎、骨关节炎、强直性脊椎炎。对急性痛风也有一定疗效。也可用于各种原因引起的发热或感冒症状、软组织损伤、关节痛、腰背痛、肌肉痛、头痛、偏头痛、牙痛以及口腔、眼部等手术后的疼痛。用于痛经, 可缓解原发性痛经及因子宫内放置避孕环引起的继发性疼痛, 除可缓解疼痛外, 还可减少月经失血量。

【用法用量】 口服, 成人每次 0.2~0.4 g, 每日 3~4 次, 饭后服。可根据病情适当增减剂量, 但最大剂量为每日 2.4 g。

【不良反应】 可出现恶心、呕吐、上腹不适、腹痛、腹泻等消化道反应。其他可见头痛、眩晕、耳鸣、水肿、抑郁、困倦、失眠、视力模糊、皮疹等。偶尔见消化道溃疡及出血、肝功能异常、肾功能损害及粒细胞和血小板减少。

【药物相互作用】

1. 饮酒或与其他非甾体类消炎药同时使用时, 会增加胃肠道副作用, 并有致溃疡的危险。长期与对乙酰氨基酚同用可增加对肾脏的毒副作用。

2. 与阿司匹林或其他水杨酸类药物同用时, 药效不增强, 而胃肠道不良反应及出血倾向发生率增高。

3. 与肝素、双香豆素等抗凝药及血小板聚集抑制药同用时有增加出血的危险。

4. 与呋塞米同用时, 后者的排钠和降压作用减弱。

5. 与维拉帕米、硝苯啶同用时，本品的血药浓度增高。
6. 本品可增高地高辛的血药浓度，应用时须注意调整地高辛的剂量。
7. 本品可增强抗糖尿病药（包括口服降糖药）的作用。
8. 本品与抗高血压药同用时可影响后者的降压效果。
9. 内碘舒可降低本品的排泄，增加血药浓度，从而增加毒性，故同用时宜减少本品剂量。
10. 本品可降低甲氨蝶呤的排泄，增高其血药浓度，甚至可达中毒水平，故本品不应与中或大剂量甲氨蝶呤同用。

【使用注意】 孕妇、14岁以下儿童、对乙酰水杨酸及其他非甾体类抗炎药过敏患者禁用。消化道溃疡、肝胆病、心功能代偿失调、出血性疾病及正在服用香豆素类抗凝血药物者慎用。

【限定剂型】 片剂、缓释片剂、缓释胶囊剂、颗粒剂、口服溶液剂、乳膏剂、栓剂、复方制剂。

【制品】

芬必得 缓释胶囊剂 中美天津史克制药有限公司生产

成分：每粒含布洛芬 300 mg。每盒 20 粒。

用法：口服，成人及 12 岁以上儿童，每日早、晚各 1 次，每次 1~2 粒。

贮存：置于密闭、温处。

批准文号：(90)卫药准字 X-129 号。

臣功再欣 颗粒剂 江苏臣功医药有限公司生产

成分：每包含布洛芬 150 mg、葡萄糖酸锌 100 mg、氯苯那敏 2 mg。

用法：口服，每次 1~2 包，每日 2~3 次。

批准文号：苏卫药准字(1994)第 396701 号。

布洛芬缓释胶囊 缓释胶囊剂 珠海联邦制药厂中山分厂生产

成分：每粒含布洛芬 300 mg。每盒 24 粒。

用法：口服，成人及 12 岁以上儿童通常剂量为每日早、晚各 1 次，每次 1~2 粒，或遵医嘱。

批准文号：国药准字(1998)XF-1580 号。

芬尼康 控释片剂 西南药业股份有限公司生产

规格：0.3 g/片或 0.2 g/片，24 片/盒。

用法：口服，成人每次 1~2 片，每日早、晚（或间隔 12 h）各服 1 次。用于手术后止痛在手术结束时即服 1~2 片或遵医嘱。药品应完整吞服以确保良好疗效。

批准文号：川卫药准字(1990)第 007592 号。

福尔栓 栓剂 山西省太原制药厂生产

规格：50 mg/粒或 100 mg/粒，6 粒/盒。

用法：肛门塞入。取出栓剂，用力推入肛门深处。3 周岁以内每次 50 mg，3 周岁以上每次 100 mg，如再次用药间隔 4 h 以上或遵医嘱。

批准文号：(93)卫药准字 X-116 号。

2 双氯芬酸

【英文名】 Diclofenac。

【处方常用名】 双氯灭痛,扶他林,Voltaren。

【药理作用】 为一种新型的强效消炎镇痛药,其镇痛、消炎及解热作用比吲哚美辛强2~2.5倍,比阿司匹林强26~50倍。特点为药效强,不良反应少,剂量小,个体差异小。

【体内过程】 口服吸收迅速, T_{max} 为1~2 h。血浆蛋白结合率在为99%以上。有明显的首过效应,口服后进入体循环的仅占60%,在体内代谢为4-羟双氯芬酸,代谢物及其尿苷酸和硫酸结合物经尿和胆汁排泄。 $T_{1/2}$ 为1.2~1.8 h。

【适应证】 用于急慢性风湿性或类风湿性关节炎、急慢性骨关节炎、急慢性强直性脊椎炎等,也可用于痛经。

【用法用量】

1. 口服 成人常用量:

(1)类风湿性关节炎 每日150~200 mg,分2~4次服,达满意疗效后逐渐减至最小有效量,通常为每日75~100 mg,分3次服用。

(2)骨关节炎 开始每日100~150 mg,分2~3次服,达满意疗效后逐渐减至最小有效量。

(3)强直性脊椎炎 开始每日100~125 mg,分4~5次服,达满意疗效后逐渐减至最小有效量。

2. 植剂 成人每次50 mg。

3. 小儿常用量 本品各种制剂的小儿用量尚未建立。

【不良反应】 可引起胃肠道紊乱、头晕、头痛及皮疹。

【药物相互作用】 基本同布洛芬,此外应注意以下几个方面。

1. 本品可降低胰岛素作用,使血糖升高。

2. 与保钾利尿药同用时可引起高钾血症。

3. 阿司匹林可降低本品的生物利用度。

【使用注意】 肝、肾损害或有溃疡病史者慎用。妊娠前3个月避免使用。

【限定剂型】 凝(乳)胶剂、乳膏剂。

【制品】

扶他林乳胶剂 乳胶剂 北京诺华制药有限公司分装

成分:每支含双氯芬酸二乙胺盐0.232 g。

用法:按需要治疗的痛处大小,施用2~4 g(相当于樱桃至桃核大小)扶他林乳胶剂,并轻轻揉擦,每日3~4次。扶他林乳胶剂可与扶他林的其他剂型合用。

批准文号:进口注册证号X960377号。

3 阿司匹林

【英文名】 Aspirin。

【处方常用名】 乙酰水杨酸,醋柳酸,Acetylsalicylic Acid, Acesal, Acetylin, Acylpyrin,

Ibuprofen

【药理作用】 本品能抑制前列腺素的合成,具有解热、镇痛、抗炎及抗风湿作用,并可促尿酸排泄。此外尚有抗血小板聚集作用。

【体内过程】 本品口服后易吸收,在体内迅速分解为游离型水杨酸,并分布全身组织。其血药有效抗炎浓度为 $150\sim300\text{ }\mu\text{g/ml}$,而中毒浓度在 $300\text{ }\mu\text{g/ml}$ 以上,因此要防止蓄积中毒。本品主要在肝脏代谢,由肾脏排泄,当与碳酸氢钠同服时,游离型药物排泄增加,血浆药物浓度降低,则药物作用时间缩短。

【适应证】 用于发热、头痛、神经痛、急性风湿性关节炎及类风湿性关节炎、痛风症等。小剂量可预防暂时性脑缺血发作、心肌梗死、动脉血栓等。也可用于治疗胆道蛔虫病、X射线照射或放射治疗引起的腹泻。外用可治疗足癣。

【用法用量】

1. 成人口服

(1)解热镇痛 每次 $0.3\sim0.6\text{ g}$,每日3次。

(2)抗风湿 每日 3 g ,分4次服。

(3)抑制血小板聚集 尚无明确剂量,多数主张应用小剂量,如 $50\sim150\text{ mg}$,每24 h 1次。

(4)治疗胆道蛔虫病 每次 1 g ,每日2~3次,连用2~3 d,阵发性绞痛停止24 h后停用,然后进行驱虫治疗。

(5)X射线照射或放射治疗引起的腹泻 每次 $0.6\sim0.9\text{ g}$,每日4次。

(6)治疗足癣 先用温开水或1:5 000高锰酸钾溶液洗涤患处,然后再将本品粉末撒布患处,一般使用2~4次即愈。

2. 小儿口服

(1)解热、镇痛 每日按体表面积 1.5 g/m^2 给药,每4~6 h 1次。

(2)抗风湿 每日按每千克体重 $80\sim100\text{ mg}$ 服用,分3~4次服。如1~2周末获疗效,可根据血药浓度调整用量。有些病例需增至每日每千克体重 130 mg 。

【不良反应】 一般解热、镇痛剂量很少引起不良反应。长期大量用药则较易出现下列不良反应。

1. 胃肠道反应 恶心、呕吐、上腹部不适等,长期服用可致不同程度胃黏膜损伤,如糜烂性胃炎、胃溃疡和出血。

2. 支气管痉挛性过敏反应 表现为呼吸急促、呼吸困难或胸闷、哮喘。

3. 皮肤过敏反应 表现为皮疹、荨麻疹、皮肤瘙痒等。

4. 肝、肾功能损害 与剂量大小有关,损害是可逆的,停药后可恢复。

5. 对血液系统的影响 每日用量 3 g 以上时,能抑制血小板粘连,使凝血因子不易释出,因而延长出血时间。

6. 瑞氏综合征(Reye's syndrome) 12岁以下儿童使用本品有发生瑞氏综合征的危险,特别是儿童在水痘或流行性感冒等病毒感染恢复期易诱发,应慎用。

7. 水杨酸样反应 用于风湿病治疗时(长期大量),可引起慢性水杨酸中毒,此时应立即停药。用碳酸氢钠的葡萄糖液静脉滴入,以加速水杨酸盐从尿中排泄。

【药物相互作用】

1. 乙醇可加剧本品对胃黏膜的损害作用。
2. 若与香豆素类抗凝药合用，可增加出血倾向。
3. 本品可抑制丙磺舒、苯磺唑酮的促尿酸排泄作用，大剂量尤为明显。
4. 与其他非甾体抗炎药同服，胃肠道不良反应增加，抗炎作用降低。
5. 糖皮质激素可刺激胃酸分泌，并降低胃及十二指肠黏膜对胃酸的抵抗力，若二者合用可使胃肠出血加剧。
6. 本品可增加甲磺丁脲类降糖药、甲氨蝶呤、巴比妥类药、苯妥英钠等的作用和毒性。

【使用注意】

1. 严重肝损害、低凝血酶原血症、维生素K缺乏和血友病、胃及十二指肠溃疡、哮喘患者及孕妇禁用。
2. 手术前1周的患者应停用，以防出血。
3. 长期大量应用应定期检查血细胞比容、肝功能及血清水杨酸含量测定。
4. 本品与其他非甾体抗炎药同服时，胃肠道不良反应增加，而疗效并不加强，应避免合用。
5. 本品与口服抗凝药、磺脲类降糖药、巴比妥类药、苯妥英钠、甲氨蝶呤、氯丙嗪等合用时，可增强这些药的疗效和副作用，因此，本品与上述药物同用时应特别注意。此外，本品与抗凝药合用时尚有促进胃肠道出血的不良反应。
6. 本品应避免与糖皮质激素合用，因后者刺激胃酸分泌，并降低胃及十二指肠黏膜对胃酸的抵抗力，故合用可使胃肠出血加剧，甚至溃疡。另外皮质激素可降低水杨酸盐的血药浓度。
7. 乙酰唑胺和氯化铵可增加阿司匹林的毒性。
8. 尿碱化药（碳酸氢钠、氨茶碱等）、抗酸药（长期大量应用）可增加本品自尿中的排泄，使血药浓度降低，疗效下降。
9. 尿酸化药可减低本品的排泄，使其血药浓度升高，毒性反应增加。
10. 本品可降低螺内酯（安体舒通）的活性代谢产物索体舒通的促肾小管分泌作用，抑制其排钠。

【限定剂型】 片剂、水溶片剂、肠溶片剂、缓释片剂、泡腾片剂、胶囊剂、栓剂、散剂。

【制品】

巴米尔 Bamyl 泡腾型水溶片剂 阿斯特拉(无锡)制药有限公司生产

规格：0.1 g/片，20片/板；0.3 g/片，10片/板；0.5 g/片，10片/板。

用法：将药片放入半杯温（或冷）开水中溶解后服用。成人每次0.5 g（抗风湿每次1 g），每日3~4次。儿童遵医嘱。

批准文号：苏卫药准字（1985）第343401号。

力爽 肠溶胶囊剂 天津市力生制药厂生产

规格：0.15 g/粒，10粒/盒或20粒/盒。

用法：成人口服。解热镇痛，每次0.3~0.6 g，每日3次。抗风湿，每次0.6~1 g，每日3~4次。抑制血小板聚集，每次0.15 g，每日1次或隔日1次。